

様式第 1 号(第 6 条関係)

西予市発第 150 号  
令和 2 年 8 月 4 日

総務部総務課長 様

市民課長 松本 豊和

会 議 要 録

名 称	平成 30 年度第 2 回西予市国民健康保険運営協議会	
事 務 局	西予市生活福祉部 市民課 国保年金係	
	電 話 0894-62-6405	
	F A X 0894-62-0343	
開 催 日 時	平成 30 年 8 月 2 日(木) 14:00~15:20	
開 催 場 所	教育保健センター 2 階 多目的室	
出席者	委 員	被保険者代表 大野和美、富永壽昭、徳川由紀夫 療養担当者代表 上甲英生、大塚伸之、矢野慎二 公益代表 山本英明、井関陽一、河野敏雅、小野庸 被用者保険等保険者代表 高木功、藤江昇
	その他	
	事務局	市長、生活福祉部長、市民課長、税務課長外担当職員
議事内容(要旨)	1. 平成 29 年度西予市国民健康保険特別会計決算について (事務局概要説明) 《質疑応答》 委員 : 国保事業が県一本化された際には、基金会計は どのようになったか。 事務局: それぞれ市町で単独管理している。 異議なし、挙手多数で承認  2. 平成 30 年度西予市国民健康保険特別会計 9 月補正予算	

議事内容(要旨)

(案) について  
(事務局概要説明)

《質疑応答》

委員 : 結核精神支援委託料のところ、国からの補助金はどのくらいもらえる見込みか。

事務局 : 1,500 万から 2,000 万円を見込んでいる。平成 29 年度実績で 2,300 万円ほどあがっており、精神の患者さんというのは引き続き 30 年度も同じような形になると思われ、1,500 万から 2,000 万円の補助が見込まれる。

異議なし、挙手多数で承認

3. 特定健康診査・特定保健指導の実施状況等について  
(事務局概要説明)

《質疑応答》

委員 : 特定健診の受診率が、最近減少している理由と 30 年度受診率をあげるために何か計画されているか。

事務局 : 受診率減少の理由は、国民健康保険の健診対象の方でも、すでに病院で治療中の方が多く、受診者が少なくなっているのと、健診項目が少ないのも原因と考えられる。

30 年度については、民間業者に委託して、今まで健診されていない方に対して、受診勧奨をすすめている。

委員 : 野村地区の健診は、被災後行われていないが、代替の日は考えているか。

事務局 : 10 月頃に予定しているので、個別にお知らせしたいと思う。

4. その他報告について

(1)平成 30 年 7 月豪雨に伴う被災者にかかる国民健康保険税の減免について

(2)平成 30 年 7 月豪雨に伴う、被災者にかかる医療費の一部負担金の猶予・免除について

(事務局概要説明)

《質疑応答》

委員 : 周知はどのようにされているか。

事務局 : 避難所と各支所において配布をしている。あわ

議事内容(要旨)	<p>せてホームページでの周知、しおりでもお知らせしている。</p> <p>委員：罹災証明とあわせてチラシの配布もしてはどうか。</p> <p>事務局：対応する。医療機関でもあわせて周知している。</p> <p>5. その他</p> <p>委員：協会けんぽの一部負担金について説明。事業所を通じて周知している。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
----------	--